

平成28年度
日本応用地質学会北海道支部・北海道応用地質研究会
(共催：物理探査学会)
合同研究発表会 プログラム

日時：平成28年6月17日（金） 13:00～17:30

会場：土木研究所寒地土木研究所 1階講堂 札幌市豊平区平岸1条3丁目1番34号

○13:00～13:05 開会挨拶

○13:05～14:25 発表その1

13:05～13:25

1. 札幌市の新川とモエレ沼周辺の上部更新統～完新統ボーリングコアの層序検討

○嵯峨山 積（特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センター），
井島 行夫（¹北海道教育大学札幌校），藤原 与志樹（元北海道教育大学札幌校），
岡村 聡¹，山田 悟郎（元北海道開拓記念館），宿田 浩司（和光技研株式会社），
赤松 周平（株式会社ユニオン・コンサルタント）

13:25～13:45

2. 新第三紀中新世火山岩類地山におけるトンネル変状の岩石学的解析

○山崎 秀策・岡崎 健治・倉橋 稔幸・伊東 佳彦（寒地土木研究所）

13:45～14:05

3. 弾性波探査による供用トンネルの地山評価・点検技術の研究

○伊東 佳彦・岡崎 健治・倉橋 稔幸（寒地土木研究所），
大日向 明彦（北海道開発局室蘭開発建設部），丹羽 廣海・村山 秀幸・
笹谷 輝勝（株式会社フジタ）

14:05～14:25

4. 西南北海道に分布する天然地質材料の砒素・鉛・カドミウム吸着性能と吸着機構に関する予察的検討

○野呂田 晋（地質研究所），橋本 綾佳・佐藤 明（株式会社ダイヤコンサルタント），
五十嵐 敏文（北海道大学）

○14:25～14:35 休憩

○14:35～15:55 発表その2

14:35～14:55

5. 蛇紋岩地帯における土石流とその要因

○牛渡 聡（構研エンジニアリング）

14:55～15:15

6. 地すべりを想定していなかったのり面工事で地すべりが活動した際の対応事例

○渡辺 一樹・萩野 克彦・梅沢 晃司・原 享
（株式会社ダイヤコンサルタント北海道支社 地盤技術部）

15:15～15:35

7. 胆振・日高地方の地すべりの差分干渉SAR解析

○角田 富士夫（¹寒地土木研究所），矢島 良紀（土木研究所），
倉橋 稔幸¹・伊東 佳彦¹

15:35～15:55

8. 斜面崩壊予知のための傾斜計測事例－斜里町オシンコシンの滝地区の場合について－

荒木 敏則（¹斜里町役場建設課）・藪 大輔¹・○瀬川 卓¹，
三河 征子（²北海道電子機器（株））・渡辺 誠²・小野 昌美²，
氏平 増之（元北大工学研究科）

○15:55～16:05 休憩

○16:05～17:25 発表その3

16:05～16:25

9. トンネル弾性波探査の計画・実施

○相澤 隆生・伊東 俊一郎（サンコーコンサルタント（株））

16:25～16:45

10. 電気探査による季節凍土の凍結・融解過程の解明について

○高見 雅三（地質研究所），
土谷 富士夫（（株）ズコーシャ（帯広畜産大学名誉教授）），
山口 覚（大阪市立大学）

16:45～17:05

11. 土壌水分計付貫入計と地中レーダーを用いた海岸林の植栽基盤診断

○岩崎 健太（¹道総研林業試験場），田村 慎（道総研地質研究所），
真坂 一彦¹・佐藤 弘和¹・佐藤 創¹，山川 陽祐（筑波大井川演習林），
小杉 賢一郎（京大院農）

17:05～17:25

12. 原子核乾板を利用した宇宙線ミュオン粒子探査

○鈴木 敬一・金沢 淳（川崎地質（株））

○17:25～17:30 閉会挨拶

☆ 発表会終了後、同会場1F食堂で優秀講演者表彰および意見交換会（会費2000円）を行います。皆様ふるってご参加下さい☆

※6月13日（月）頃より講演要旨のダウンロードが可能となる予定です。詳細は日本応用地質学会北海道支部ホームページ（<http://www.jseg.or.jp/hokkaido/index.html>）をご覧ください。

※本発表会はGEO-NetのCPDプログラムです。受講証明書が必要な方はGEO-NetのHP上から登録をお願いします。